

## クロマキーヤー

## DVK-200



## 特長

Datavideo DVK-200 は、使いやすいスタンドアロンのクロマキーヤーです。複雑なソフトを使うことなく素晴らしいバーチャルスタジオの効果を得ることができます。

DVK-200 には、DVI-I、コンポーネント (YUV)、S-Video、コンポジットなどに対応した映像用の機器とコンピューターを接続できます。

キーイングには、青、緑、黒、白の背景を使用します。

背景映像用にコンポジット入力、S-Video 入力、DVI-I (前景入力と排他) が用意されています。

CKL シリーズの 2 色 (緑と青) 対応の LED リング照明と再帰性反射スクリーンと一緒に使うことにより、簡単にキーによる合成を実現できます。教育や小さなスタジオ、結婚式場のビデオ撮影スタジオなどの用途に最適です。

■クロマキー (ブルーバック、グリーンバック)、またはルミナンスキーを選択可能。

■キーの調整機能により、完璧な効果が得られます。

■映像入力は、コンポーネント (YUV)、DVI-I、S-Video とコンポジットに対応。

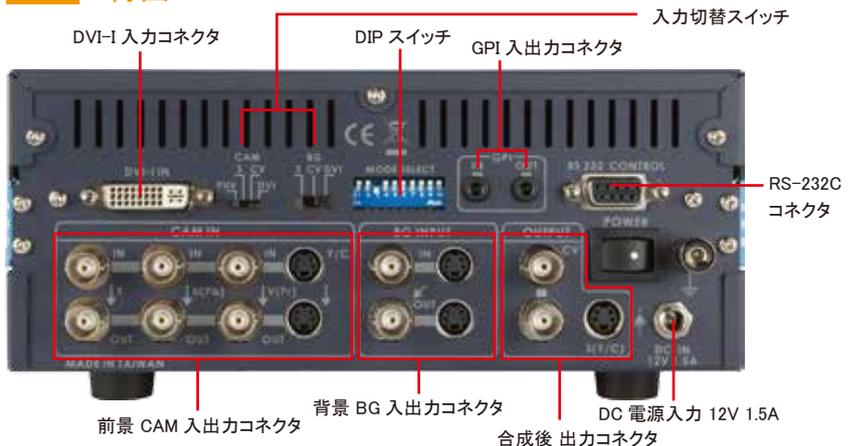
■背景用入力は、コンポジット、S-Video と DVI-I (映像入力と排他) に対応。

■クロマキーの範囲を調整可能。前景の映像から不要なものを削除することができます。

■カラープロセッサ内蔵。ブライトネス、コントラスト、カラー、テント (NTSC 方式のみ) を調整。

■RS-232C インターフェースにより、他の装置からコントロール可能。

## 背面



## 用途

ニュース番組や天気予報



通販やコミュニティーチャンネル



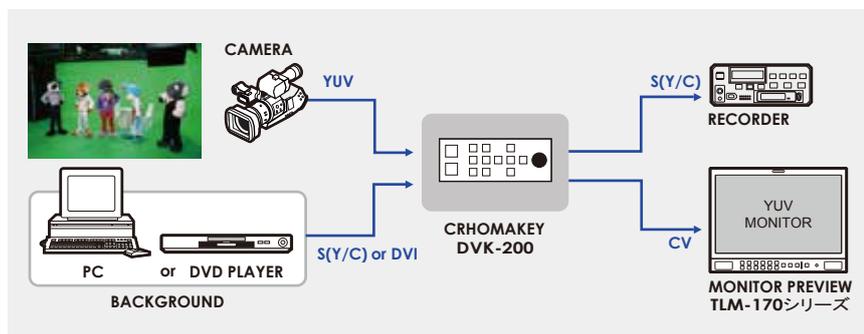
教育



娯楽番組



## システム構成図 (例)



## 機能

## 合成範囲



合成範囲の調整機能により、前景の映像から不要な映像を取除くことができます。ときおり、背景幕の大きさが足りず、画面いっぱいには満たないことがあります。合成した映像の中で被写体を小さく見せたい場合などに、そのようなことが生じます。上下左右の矢印を使って、合成範囲をクロップすることができるので、背景幕のみキーで切抜くことができます。

## エッジの補正 (縮小) 機能



撮影時に完璧な照明であったとしても、グリーンバックのクロマキーで DENSITY (濃度) レベルを正しく調整しているときでも、被写体の境界に暗いエッジが残ることがあります。そのため、DVK-200 は、エッジを補正 (縮小) する機能を搭載しています。

## 映り込みの補正機能



クロマキーの最後の設定は、映り込みの補正です。グリーンバックやブルーバックの色が被写体に映り込んでしまうことがよくあります。DVK-200 の映り込みの補正機能により、映り込んだ色を取除くことができます。

## 被写体の DENSITY (濃度)



本機能により、被写体をいくぶん不透明または透明にすることができます。被写体の境界をはっきりさせたいときに使用します。

## クロマキー

(ブルーバック、グリーンバック) による合成



ブルーバック、グリーンバックによるクロマキー、または黒、または白い背景によるルミナンス (輝度) キーによりどんな用途にも簡単に使えます。

## DVI-I 入力



DVI-I 入力は映像入力と背景入力のどちらか一方に使用できます。

## 設定の保護



DVK-200 のパラメータをすべて設定したら、つまり、両方のカメラ用にクロマキー合成の完璧な設定が完了したら、設定を保護することができます。いったん保護すると、DVK-200 のフロントパネルを操作しても反応することはありません。

## 仕様

## ■映像入力：

前景用入力：DVI-I、コンポーネント (YUV)、S-Video、コンポジット

背景用入力：S-Video、コンポジット、DVI-I

※DVI-I 入力は前景または背景のどちらかで一方で使用可能。

## ■映像出力：S-Video、コンポジット

## ■映像システム：PAL 方式 / NTSC 方式に対応。

NTSC 方式は OIRE と 7.5IRE に対応

## ■キー出力用の背景色を選択可能：グリーン、ブルー、ルミナンス

## ■その他：リモートコントロール用の GPI と RS-232C インターフェース

## ■電源：DC 12V/1.5A

## ■外形寸法：210 (幅) × 96 (高さ) × 234 (奥行) mm

## ■重量：約 1.92kg